

平成26年8月28日
延岡河川国道事務所

記者発表資料

「南海トラフ巨大地震対策を踏まえた地震・津波訓練」を実施します

大規模かつ広域的な被害が想定されている南海トラフ巨大地震対策を踏まえた地震・津波訓練として、管理施設、発災時の自治体支援等の実践的な九州管内各事務所間の広域連携訓練を実施します。

宮崎県においても大きな被害が発生することが想定されており、延岡河川国道事務所では、大規模地震、大津波の発生を想定した樋門・樋管の遠隔操作訓練や通行規制看板設置訓練や画像伝送（Ku-SAT2）操作訓練を実施します。

本訓練は、職員の災害対応能力の向上、関係機関との情報共有や連携を主な目的としております。

また、九州地方整備局では、今回はじめて九州内での広域的 TEC-FORCE 派遣訓練等を実施します。

・ 日 時 平成26年9月1日（月）7時～15時頃

・ 場 所 国土交通省 延岡河川国道事務所 3階 防災情報室

・ その他 大雨警報、地震等により訓練を中止する場合があります。

※九州地方整備局の記者発表は、下記のアドレスです。

<http://www.qsr.mlit.go.jp/n-kisyahappyou/h26/140828/index1.pdf>

－お問合せ先－

国土交通省 九州地方整備局 延岡河川国道事務所

TEL：0982-31-1155（代表）

【河川】技術副所長 荒木 和幸

調査第一課長 小野 富生

【道路】技術副所長 中川 英一

道路管理課長 村田 茂男

○主な訓練スケジュール

- 7 : 0 0 頃～ 【地震発生（震度6強）・大津波警報発令】
・ 職員の地震発生時の時間外情報伝達訓練
・ 地震発生後の参集訓練（徒歩、自転車等）
- 7 : 1 0 頃～ ・ 庁舎等の外部損傷点検調査訓練
・ 電気施設施設点検
- 7 : 1 5 頃～ ・ 樋門・樋管の遠隔操作訓練（現地訓練）
・ CCTVによる河川空間監視
・ 東九州道自動巡回（机上）
・ 通行規制看板設置（机上）
- 7 : 2 0 頃～ ・ 職員、家族等の安否と宿舎確認訓練
・ 防災掲示版を用いた情報共有
・ 利水ダム点検
- 7 : 3 0 頃～ 【津波到達】（第1波）
※・ **TEC-FORCE** 活動班出発（九州地方整備局・熊本
・ 八代・立野ダム・菊池川の各事務所等から）
- 8 : 0 0 頃～ 【津波到達】（延岡市で最大波）
- 9 : 3 0 頃～ 【大津波警報解除】
・ 被害状況の確認や報告の訓練（施設点検開始）
・ 道路啓開調査訓練（机上）
- 1 0 : 0 0 頃～ ・ 河川管理施設の施設点検結果一次点検報告
- 1 1 : 0 0 頃～ ※・ **TEC-FORCE** 活動班、道の駅「おおの」に到着
- 1 3 : 0 0 頃～ ・ 道路啓開調査報告
・ 画像伝送（Ku-SAT2）設営訓練
- 1 4 : 0 0 頃～ ※ **TEC-FORCE** 活動班、道の駅「北川はゆま」に到着
被災地調査班（延岡市愛宕山地先）に移動
緊急排水作業班（延岡市桜小路排水機場）に移動
- 1 5 : 0 0 頃 訓練終了

※朱書きは、九州地方整備局での訓練内容です。